

レクシア特許法律事務所 知的財産セミナーのご案内

第2回：2011年5月18日（水）13：30～17：00 場 所：中之島インテス 10階 101会議室
第3回：2011年5月25日（水）13：30～17：00 場 所：中之島インテス 10階 101会議室

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本年2月16日に開催した開設記念セミナーの際にもお伝えしましたとおり、弊所主催の第2回、第3回のセミナーを以下の日程で開催いたします。

第2回セミナーでは、立花弁理士と田中弁理士より、特許出願実務に関するご説明を、また、第3回セミナーでは、山田弁護士・弁理士と松井弁理士（4月1日に新たに代表パートナーとして加入）より商標・意匠実務に関するご説明をいたします。

開設記念セミナーでは時間の関係上十分にお話しできなかった実務上のノウハウや戦略に関し、具体的な事例を踏まえてご説明をさせていただければと考えておりますので、ご興味のある方は是非お越しください。

なお、第3回セミナーの終了後には、11階のカフェテリアにてレセプションを開催させていただきます。軽食をご用意いたしますので（参加料は無料です）、お気軽にご参加いただければ幸いです。

皆さまのご参加を、心よりお待ちしております。

謹白

レクシア特許法律事務所 代表パートナー 一同

各回セミナーお申込みについて

【開催日・申込締切日】

第2回セミナー（特許出願実務の部）：平成23年5月18日（水）／平成23年5月10日申込締切
第3回セミナー（商標・意匠の部）：平成23年5月25日（水）／平成23年5月10日申込締切

【セミナー申込方法】

別紙下段の各回申込書に必要事項をご記入の上、レクシア特許法律事務所宛にFAXにてご返信ください。弊所の受信に代えて、受付完了といたします。参加者欄が足りない場合は、適宜別紙にご記入のうえあわせてお送りください。なお、1社あたりの参加者の限定数はございません。但し、定員超過にいたった際は、大変恐縮ながら締切日を待たずにお断りする場合がございますことを、あらかじめご了承ください。

【会場案内】

第2回・第3回 セミナー会場：中之島インテス 10階 101会議室（定員120名）

第3回セミナー後レセプション：中之島インテス 11階カフェテリア

【アクセス】

- ・京阪中之島線「中之島駅」から徒歩3分
- ・地下鉄中央線又は千日前線「阿波座駅」から徒歩10分

【参加料】 無料

【お問合せ】

レクシア特許法律事務所

TEL：06-6448-7777 FAX：06-6448-7766

〒530-0005 大阪市北区中之島 6-2-40

中之島インテス 21階



多国出願時代の特許出願戦略

～コスト削減と強い権利の取得のために～

第1部 多国出願概論

13:30～14:15 多国出願のための明細書作成概論及び留意すべき翻訳文の作成(立花)

14:15～15:00 日米欧中における注意すべき出願手続きの相違(田中)

外国出願における主要な出願国としては、米国、欧州、中国が挙げられますが、パリルート、PCTのいずれを利用しても、実体的な審査は、各国独自の法制にしたがうことになります。ところが、日本とこれらの国では、言語の相違に加え、明細書作成の実務が異なるため、日本と同様の感覚で明細書を作成すると、拒絶されるだけでなく、代理人費用の増大等、種々の問題が発生します。本セミナーでは、多国出願時代を迎えての、コスト削減と強い権利取得のための特許出願戦略について解説致します。前半の多国出願概論では、日米欧中の明細書作成のプラクティスの相違を考慮した明細書の作成概論、翻訳文の作成、及び留意すべき出願手続きの相違について解説します。

第2部 多国出願各論

15:15～15:45 日米欧における機能的記載の相違(立花)

15:45～16:45 日米欧において出願時に要求される実験データの相違(田中)

後半は、多国出願における明細書作成の各論について説明致します。まず、いわゆるミーンズプラスファンクションに代表される機能的記載が各国でどのように取り扱われるかを説明します。続いて、実施可能要件、サポート要件、更には進歩性の主張範囲の観点から、出願時に明細書に記載すべき実験データ(実施例)の点で、各国でどのような違いがあるかについて具体例を挙げて説明します。

..... このまま FAX にてご返信ください

レクシア特許法律事務所 行き

FAX : 06-6448-7766

＜ レクシア特許法律事務所第2回セミナー 参加申込書 ＞

セミナーへの参加 ()

※ ○×でご記入ください。

会社名		紹介者	《ご紹介を受けられた場合にのみご記入下さい》
住所	〒		
T E L		F A X	
参加者	[氏名] [部署名] [役職] [email アドレス(任意)]*次回よりメールにてセミナーのご案内をさせていただきます。	参加者	[氏名] [部署名] [役職] [email アドレス(任意)]*次回よりメールにてセミナーのご案内をさせていただきます。

新時代の意匠・商標保護戦略

～権利管理コストを低減しながら、保護を強化する手法～

第1部（商標の部）

13:30～14:15 最新の審査・審判実務を踏まえた商標権の棚卸と商標権の有効活用（山田）

14:15～15:00 マドプロ出願を活用した商標権の取得と他社商標排除のためのウォッチングの重要性（松井）

リーマンショック後の不況に続き、今回の大地震の影響もあり、知財管理コストの低減が企業にとって喫茶の課題となってきています。そこで、前半の部では、国内外の商標権の管理に関し、権利を効果的に整理し、費用を削減しながら、より適切な保護を図っていくための手法のご提案をさせていただきます。また、海外出願に関しては、マドプロ出願の活用法及び権利確保後の他社登録の排除のためのウォッチングの活用法に関し、ご説明をさせていただきます。

第2部（意匠の部）

15:15～16:15 デザイン思想を効果的に保護するための部分意匠・関連意匠の活用法（松井）

16:15～16:45 不正競争防止法を活用した商品形態の効果的保護（山田）

後半の意匠の部では、松井弁理士より部分意匠・関連意匠を活用し、デザイン思想を効果的に保護する手法のご説明をさせていただきます。松井弁理士のこれまでの実務経験を踏まえ、意匠を点ではなく面でとらえる広い権利取得の手法をご提案させていただければと考えております。また、山田弁護士・弁理士からは、意匠法で保護しきれないデザインを不正競争防止法でどのように保護するかのご説明いたします。

..... このまま FAX にてご返信ください

レクシア特許法律事務所 行き

FAX : 06-6448-7766

< レクシア特許法律事務所第3回セミナー 参加申込書 >

セミナーへの参加 ()

レセプションへの参加 ()

※ ○×でご記入ください。

会社名		紹介者	<<ご紹介を受けられた場合にのみご記入下さい>>
住所	〒		
T E L		F A X	
参加者	[氏名] [部署名] [役職] [email アドレス (任意)]*次回よりメールにてセミナーのご案内をさせていただきます。	参加者	[氏名] [部署名] [役職] [email アドレス (任意)]*次回よりメールにてセミナーのご案内をさせていただきます。